

ホームページへの掲載	
済	9月30日 掲載

## 岐阜県立岐阜農林高等学校

学校長 谷 基

学校住所 本巣郡北方町北方150 電話 058-324-1145

1 会議の名称 令和2年度 岐阜農林高等学校 第1回学校評議員会

2 会議の構成 委 員 飯尾 正澄 北方町民生委員  
今西 良共 国際園芸アカデミー学長  
汲田美枝子 本巣市教育長職務代理者  
高畑 清樹 元県立高等学校長  
三村 夕子 大垣共立銀行柳津支店長

(委員名は五十音順)

学 校 側 谷 基 校長  
吉田 勇人 教頭  
桐山 明宏 教頭  
高木 剛 事務部長  
三輪 孝司 教諭 (教務主任)  
荻田 重睦 教諭 (生徒指導主事)  
川島 茂樹 教諭 (進路指導主事)  
辻 浩幸 教諭 (農場長)

3 会議の目的 学校運営について、地域を代表する方や農業教育に造詣の深い方等から改善のためのご意見を幅広くいただき、地域社会からの支援・協力のもと、地域に根ざし、特色と活力のある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 令和2年7月29日 (火) 13:30~15:10  
岐阜県立岐阜農林高等学校 会議室

5 会議の概要

- ・学校施設等の見学
- ・本校の教育方針と指導の重点 (校長より)
- ・各分掌の目標 (各分掌部長より)
- ・意見交換

(1) テーマ : 学校施設等の見学

意見1 各学科の特性に応じて、実験実習に関わる施設設備が充実している。

意見2 新型コロナウイルス感染症による臨時休業期間があったが、農場の動植物がしっかりと維持、管理されている。

意見3 生徒が放課後の農場管理、課題研究、部活動等に熱心に取り組んでいてよい。

(2) テーマ : 意見交換 (学校への提言と今後の課題について)

- 意見1 自転車置き場が老朽化しており、改修できるとよい。
- 意見2 臨時休業期間中の農場管理や学校再開後の感染症対策等、先生方も大変であったと思う。先生も生徒も、今後とも健康管理に十分気を付けてほしい。  
新型コロナウイルス感染症のために臨時休業や行事の削減が生じているので、各分掌等の目標の軌道修正が必要である。ただし、「これは譲れない」というこだわりも大切にして、コロナに振り回されて終わらないようにしてほしい。特に、夏休み以降は進路指導をしっかり進めてほしい。
- 意見3 各学科の実験実習施設、設備が大変充実していると感じた。生徒の挨拶もよくできていてよい印象を受けた。  
働き方改革を進めるためには、部活動への社会人指導者の導入が必要である。  
生徒の進路について、7割が進学で3割が就職ということであるが、それぞれの生徒が本当にやりたいと思うことができるよう進路指導を進めてほしい。
- 意見4 生徒が先生の話真剣に聞いている姿が印象的であった。  
校舎によって新旧の差が大きい。老朽化が進んでいる校舎については、早期改修が望まれる。

## 6 会議のまとめ

今回いただいたご意見を生かし、地域の皆様との連携をより一層深めて生徒の活躍の場を広げるとともに、教育活動の一層の充実を図りたい。生徒、教職員、保護者が一体となって活力ある学校づくりを推進し、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばし、「豊かな心をもつ自立した人間」を育て、進路実現を図っていききたい。